

第20回 教育研究評議会議事要録

- 日 時 平成17年10月19日（水）午後1時00分～午後2時50分
- 場 所 第一会議室
- 出席者 久米学長、清水理事、井上理事、岡本理事、奥村文学部長、野口理学部長、
上野生活環境学部長、矢野人間文化研究科長、的場附属図書館長、水上附属学校部長、
出田、森岡、池原、富崎、磯田、今井、坂本各評議員
- 欠席者 小城評議員
- 列席者 位田総務・企画課長、上岡人事課長、河井国際課長、吉田研究協力課長、
松田財務課長、荒生施設企画課長、山本学務課長、岸田学生生活課長、新宮入試課長、
岡本図書課長

議事に先立ち、前回記録を確認。

I 審議事項

1. 平成18年度教養教育の改革について

井上理事から、検討の経緯について説明の後、資料1により平成18年度教養教育の改革（案）の内容について説明があり、学長から諮られ、審議の結果、原案どおり承認し、今後、卒業要件単位数に係る大学全体の方針等の具体的検討に着手することとした。

また、学長から、教員免許状をはじめとして本学で取得可能な資格を整理願いたい旨依頼があった。

2. 研究者情報データベース項目について

清水理事から、検討の経緯について説明の後、資料2により研究者情報データベース項目（案）について説明があり、学長から諮られ、審議の結果、今後予定される大学評価・学位授与機構の大学情報データベース構築への対応等により項目の追加等があり得ることを前提として、原案どおり承認した。

II 報告事項

1. 若手女性研究者支援経費取扱要項の制定について

清水理事から、部局長会議での承認により若手女性研究者支援経費取扱要項を制定したことの報告があり、資料3により内容について説明があった。また、学長から、この要項にもとづき早期に運用を開始したい旨説明があった。

2. 平成18年度における非常勤講師の配置について

井上理事から、教育計画室での本件審議経過等について説明の後、学長から資料4により平成18年度授業計画における非常勤講師の配置を決定したことの報告があった。

また、学長から、平成19年度以降の非常勤講師の配置については、機械的に削減するのではなく、大学全体の財政状況を検討するなかでその在り方を含め検討することとしたい旨説明があった。

3. 大学院人間文化研究科における連携講座について

人間文化研究科長から、技術研究組合生物分子工学研究所との連携講座の廃止に伴う大学院人間文化研究科（博士後期課程）の新たな連携講座について、資料5により報告があった。

4. 自己点検・評価項目について

清水理事から、認証評価を含む今後の大学評価関係スケジュールについて説明の後、資料6により評価企画室において作成した自己点検・評価項目（案）の内容について説明があり、各部局において早期に検討願いたい旨依頼があった。また、井上理事から、教育計画室から依頼している教育活動に関する認証評価への対応についても併せて依頼があった。

5. キャリア・アドバイザーの配置について

井上理事から、キャリア形成支援の一環としてキャリア・アドバイザーを配置することとした旨説明があり、学生生活課長から、10月16日付けで採用したキャリア・アドバイザーの経歴等について補足説明があった。

6. 学生支援関係教職員研究会の開催について

井上理事から、学生支援に関する具体的事項を検討・協議するため学生支援関係教職員研究会を開催することの説明があり、学生生活課長から開催日時・協議事項等の具体的内容について補足説明があった。

7. オープン・キャンパスについて

井上理事から、今年度第2回オープン・キャンパスについて資料により案内があり、入試課長から、実施計画の概要に係る補足説明並びに協力について依頼があった。

8. 学園祭の実施について

井上理事から、10月28日（金）～31日（月）に開催される今年度の学園祭について資料により案内があり、学生生活課長から行事内容等の補足説明並びに協力について依頼があった。

9. 第15回役員会について

学長から、9月30日（金）に開催された第15回役員会の審議事項等について報告があった。

10. その他

(1) 電子ジャーナルについて

学長から、附属図書館において契約を行う電子ジャーナルについては、教育研究の基盤的なものであることから、全学的に支援する必要があるため、平成18年度の契約にあたっては、関係部局のほか全学的にも相応の負担を行うこととした旨報告があった。また、部局間の負担割合についても、今後各部局長と協議のうえ調整することとしたい旨併せて

説明があった。

(2) 全学FD研修会について

井上理事から、10月17日(月)に実施された全学FD研修会の概要について報告があり、今後実施されるこれらの研修会への教員の積極的な参加について要請があった。

(3) 平成18年度大学入試センター試験について

井上理事から、平成18年度大学入試センター試験から導入される英語リスニングテストに係る試験監督に万全を期するため、当該試験監督者を対象とした説明会を実施する旨説明があり、入試課長から説明会の実施予定日時及び内容等について補足説明があった。

(4) その他

① 附属図書館長から、現在修理中である本学所蔵の明治時代後期のグランドピアノに係る今後の対応予定等について報告があった。また、11月1日(火)～7日(月)に実施する記念館一般公開について案内があった。

② 理学部長から、地域貢献事業の一環として、10月29日(土)・30日(日)に「奈良女子大学サイエンス・オープンラボ」を実施することの案内があった。また、高等学校等からの希望に対応するため、理学部教員の出張講義科目等を取りまとめた「出張講義案内」を理学部ホームページに掲載した旨報告があった。

③ 生活環境学部長から、「奈良女子大学奈良町セミナーハウス」のオープニング・セレモニーを10月31日(月)に行う予定である旨案内があった。

④ 評議員から、大学院の各専攻における学生在籍者数と教員数の不均衡是正に向けた全学的な検討について依頼があった。

次回教育研究評議会を11月16日(水)に開催することとして散会

以上